

# 兵衛だより



2021 JULY No.80 記念号

令和3年7月1日発行

発行 公益社団法人兵庫県歯科衛生士会

## 「功労賞」「永年精励賞」「歯科衛生士賞」の表彰!



表彰式にて

令和3年6月20日(日)、公益社団法人兵庫県歯科衛生士会第10回定時総会に先立ち、令和3年度兵庫県歯科衛生士会会長表彰「功労賞」「永年精励賞」「歯科衛生士賞」の表彰式が行われました。受賞された会員の皆さんです。おめでとうございます。

功 労 賞	
熱田 直美 (神戸支部)	岩崎 小百合 (東播磨支部)
永年精励賞	
濱田 雅子 (中播磨支部)	辻本 美都代 (神戸支部)
原田 育子 (阪神北支部)	白水 雅子 (阪神南支部)
衣笠 瑞子 (神戸支部)	下森 弥生 (中播磨支部)
田中 さよみ (東播磨支部)	岡橋 美香 (西播磨支部)
赤崎 直美 (北播磨支部)	中西 真子 (丹波支部)
西垣 友子 (但馬支部)	
埴岡 紀子 (中播磨支部)	(敬称略)(順不同)
荒田 尚美 (東播磨支部)	

## 第10回 定時総会

令和3年6月20日(日)、兵庫県歯科医師会館にて公益社団法人兵庫県歯科衛生士会第10回定時総会が開催されました。

- 第1号議案 令和2年度事業報告(案)に関する件
- 第2号議案 令和2年度決算報告(案)に関する件、監査報告
- 第3号議案 理事及び監事の選任に関する件
- 第4号議案 選挙管理委員の選任に関する件
- 第5号議案 公益社団法人兵庫県歯科衛生士会名誉会員に関する件

以上について会員の皆様から承認をいただきました。

令和2年度事業報告書、令和2年度決算報告書は、(公社)兵庫県歯科衛生士会ホームページで閲覧・ダウンロードできます。



第10回定時総会

## 会務報告

令和3年	
1月24日(日)	● 萬寿園における口腔衛生管理に係るミーティング
2月5日(金)	● 入会説明会(兵庫県立総合衛生学院・神戸常盤大学短期大学部) ● 妊産婦・子どもの歯科保健対策会議
6日(土)	● 2月三役会
7日(日)	● 令和2年度第2回支部長会 リーダー研修会*
14日(日)	● 日本歯科衛生士会歯科衛生推進フォーラム 都道府県歯科衛生士会会長*
15日(月)	● フレイル対策強化推進会議*
23日(火・祝)	● 神戸市訪問口腔ケア推進事業登録(出務)歯科衛生士連絡会
25日(木)	● 四役会*
26日(金)・3月9日(火)	● 歯科衛生士養成機関への学生会員表彰及び 兵庫県歯科衛生士センター説明
3月4日(木)	● オーラルフレイル健診体制整備事業報告会* ● 兵庫県リハ3士会合同地域支援推進協議会*
3月6日(土)	● 3月三役会*
8日(月)	● 神戸市事業雇用歯科衛生士連絡会・サポーター研修会 ● 入会説明会(姫路歯科衛生専門学校) ● 入会説明会(兵庫県歯科衛生士学院) ● 兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会
11日(木)	● 歯科衛生士復職支援検討会議
12日(金)	● 令和2年度第6回理事会
13日(土)	
18日(木)*・30日(火)	● オーラルフレイル健診体制整備事業 ● 兵庫県歯科医学大会打ち合わせ
25日(木)	● 4月三役会
4月4日(日)	● アウトリーチ型在宅育児相談事業打ち合わせ
19日(月)	● 兵庫県医療職団体協議会*
21日(水)	● 5月三役会*
5月1日(土)	● 定期監査
5日(水・祝)	● 令和3年度第1回理事会
15日(土)	

\*(Web会議)

## 公益社団法人に移行し 10年目を迎え、新体制がスタート



公益社団法人 兵庫県歯科衛生士会

会長 高橋 千鶴

本会は、昭和40年4月1日に設立し、令和2年度は、設立55年の節目の年となりました。全国初となる兵庫県歯科衛生士センターを創設し記録に残り、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大とその影響が記憶として残る年となりました。

また、平成11年4月に一般社団法人となり、平成24年4月に公益社団法人に移行し、今年10年目を迎えます。

6月20日に第10回定時総会を開催し、新役員が決定し、新委員会名の執行体制のもと、令和3年度事業がスタートしました。総会では、長年にわたり本会及び歯科衛生業務の発展に功労のありました渡辺須美江様、石川裕子様、榎村實枝様の3名を本会初の名誉会員として推挙いたしました。

本会は、専門職としての資質向上に向けた取り組みに力を入れています。コロナ禍の中での研修会は、役員及び各委員会が徹底して環境を整えながら創意工夫して開催しました。その結果、昨年の研修会の状況(日本歯科衛生士会報告)は、開催回

数35回受講者数1,274名と、基本的なリフレッシュコースは21回754名と、ともに全国1位となりました。また、認定歯科衛生士は、203名の登録者数になり各方面で活躍しています。

一方、兵庫県歯科衛生士センター事業は、今年度も継続して実施することになりました。新規登録者(予定者含む)は、5月末で315名(会員306名・会員外9名)です。6月4日に配信第1号を情報提供しました。兵庫県歯科衛生士会の本会及び兵庫県歯科衛生士センターのホームページは、一部準備中となっておりますが、会員の皆さんの登録及び同僚や同窓生等への紹介をお願いします。

今年は、会設立56年目と公益社団法人10年目の節目の年となりますので、先人が培ってこられたことを引き継ぎながら、職域の強化をしつつ、法律を遵守しながら新たな歯科衛生士分野を開拓する年にしていきたいと思っています。

### 表彰

今年度受賞された会員の皆様です。おめでとうございます。

令和3年度兵庫県健康財団会長表彰(健康づくり功労者)

関 眞紀子

令和3年兵庫県功労者表彰 健康功労

花房 千重美

(敬称略)

○今年度6月までの表彰式は中止または延期となりましたので、賞とお名前のみ掲載いたします。

## 兵衛だより 第80号発行

昭和53年(1978年)10月1日、兵衛だよりの創刊号が発行されました。当時のむし歯予防週間事業の報告や研修会の案内、新役員紹介などが掲載されました。創刊から約43年の年月が流れ、このたび第80号を発行することとなりました。これからも本会や支部での活動を掲載し会員の皆さまにお伝えしていきます。

広報・情報管理委員会



兵衛だより創刊号

公益社団法人  
兵庫県歯科衛生士会

〒650-0003 神戸市中央区山本通5-7-18 兵庫県歯科医師会館3F  
TEL 078-341-6471 FAX 078-945-7871  
E-mail:hdha@silver.ocn.ne.jp https://hyogo-dh.or.jp



兵庫県歯科衛生士センター  
https://hyogo-dh.or.jp/dhc  
登録もこちらからどうぞ



ひょうご歯科衛生士  
人材センター無料職業紹介所  
http://zinzi.hyogo-dh.com





# 新役員ご挨拶

公益社団法人 兵庫県歯科衛生士会 役員名簿

会 長	高橋 千鶴	
副 会 長	岩崎 小百合 栗原 知子	
専 務 理 事	清水 豊子	
常 務 理 事	野末 優子	
	石井 美和 澤田 眞由美	
理 事	普及啓発	原田 さとみ
	地域保健企画	森田 好美
	生涯歯科保健	山口 恵
	基礎研修	破魔 幸枝
	専門研修	高木 史恵
	特定研修	西井 美佳
	広報・情報管理	松本 美紀
	会員拡大	都倉 美佐代
	受託事業調整	池崎 雅代
	会計	山本 三千子
兵庫県歯科衛生士センター 兵庫県歯科医師会	熱田 直美	
監 事	前中 みつる	
	花房 千重美	
顧 問 (会 員)	榎村 實枝	
顧問(公認会計士)	高谷 和光	
相 談 役	渡辺 須美江	

## 副会長 岩崎 小百合

多くの分野へ拡大した歯科衛生士の職域において、会員の皆様が専門性を十分に発揮し活躍できるよう、各々の現場で求められるスキルや知識の向上、また歯科衛生士間や多職種との連携のために力を注いでいきたいと思っております。

## 副会長 栗原 知子

普及啓発理事を経て、このほど副会長を務めることになりました。県民の健康増進に、歯科専門職が重要視されています。多職種との連携を深めて、歯科衛生士の活躍の場を広げられるよう頑張っていきたいと思っております。

## 専務理事 清水 豊子

再編された組織の中で、引き続き専務理事を務めさせていただきます。地域における、支部の歯科保健活動の支援と、会員の皆様の継続、さらには拡大について、尽力してまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 常務理事 野末 優子

今期より常務理事を務めることになりました。普及啓発、地域保健企画、生涯歯科保健委員会を担当いたします。新体制の下で理事、委員と協力して、ますます充実した会の運営が遂行できるよう尽力したいと思います。

## 常務理事 石井 美和

歯科衛生士の職域の拡大に伴い、会員の皆様からは基礎となる学習、専門的な知識やスキル、さらにステップアップして深く学ぶ研修が求められています。新人からベテランまで楽しく学べる生涯研修の開催を目指し、取り組んで参ります。



(後列向かって左から) 西井、山本、池崎、破魔、松本、熱田、山口、原田、都倉、高木、森田  
(前列向かって左から) 澤田、花房、前中、岩崎、高橋、栗原、清水、石井、野末

## 常務理事 澤田 眞由美

本会初めての役職に緊張しております。前期まで地域歯科保健Ⅲにて休日診療を担当しておりました。30年近くの休日診療出務の約半分を理事として関わり、それを卒業し新たな業務に携わります。みなさまのご指導をいただきながら精一杯務めて参ります。

## 理事(普及啓発) 原田 さとみ

今期から理事を務めさせていただきます。県民の口腔健康維持・増進のために普及啓発を行ってまいります。コロナ禍で制約がある中ですが、皆様の協力を得ながら充実したものを実施したいと思っています。

## 理事(地域保健企画) 森田 好美

災害支援に向けた研修会を開催し、支援活動に向けたコーディネーターの育成とネットワークシステムの構築を図っています。今年度は「災害時にいかにすお口の健康手帳」を作成し、災害時における継続的な口腔管理に向けた取り組みを行ってまいります。

## 理事(生涯歯科保健) 山口 恵

前期まで会計を担当しておりました。今期より生涯歯科保健を担当させていただきます。新しい組織編制で手探りでスタートですが、目的を明確にし現場で活躍する歯科衛生士を支援できるよう尽力して参ります。

## 理事(基礎研修) 破魔 幸枝

卒後研修必修プログラムを担当させていただきます。臨床で働くからこそ気づく基礎知識の重要性と技術のスキルアップを目標に研修会を企画しています。活気溢れる学びの場で皆様のご参加をお待ちしています。

## 理事(専門研修) 高木 史恵

今期より専門研修委員会理事を務めさせていただきます。専門研修の企画及び実施を担当します。歯科衛生士を生涯の職業とするため知識、技術を共に学びましょう。皆様のご参加をお待ちしております。

## 理事(特定研修) 西井 美佳

特定研修では、医科歯科連携・多職種連携の強化を目的に、研修会の企画を担当します。他の研修会とも連携を取り、有病者に対する口腔衛生管理のスキルアップを目指せる企画を考えていきたいと思っております。

## 理事(広報・情報管理) 松本 美紀

阪神南支部支部長の任を終えて、今期初めて理事として、広報を担当いたします。温故知新をモットーに、会員はもちろん地域の方々へ開かれた本会の一助となるべく、一層工夫を重ねますのでご協力お願いいたします。

## 理事(会員拡大) 都倉 美佐代

この度委員会名を新たに会員拡大とし、職能団体の活動において重要な組織率向上を目指します。歯科衛生士自身が自分たちの資格を守り、より魅力ある職種にするためには組織の力が重要です。皆様のご協力をお願いいたします。

## 理事(受託事業調整) 池崎 雅代

前期は復職就労支援委員会で復職に関するサポートを担当しました。委託事業や補助事業は兵庫県歯科医師会や行政、各支部においても増えて参りました。それらの事業が円滑、効果的に行われるよう、受託事業調整委員会で支援させていただきます。

## 理事(会計) 山本 三千子

前期まで復職就労支援委員会を担当していましたが、今期より会計を担当することになりました。今まで以上に会の運営全体を見渡さないといけないと思いますが、適正な対応ができるよう尽力してまいります。

## 理事(兵庫県歯科衛生士センター) 熱田 直美

広報理事を10年担当し、今期より新しく兵庫県歯科衛生士センターの理事を担当します。いつまでも歯科衛生士として自分らしく働いてけるような支援を行ってまいります。当センターのホームページの充実も目指します。

## 監事 前中 みつる

2期目を務めさせていただきます。今期より新しい組織体制になり、会が更に発展し県民の皆様のご健康と福祉に寄与して行けますよう、自身も努力し微力ながらサポートしていきたいと思っております。

## 監事 花房 千重美

この度、監事に就任し、身の引き締まる思いです。微力ではありますが、兵庫県歯科衛生士会の発展のために精一杯監事の役目を果たしていくつもりですので、2年間、どうぞよろしくお願いいたします。

# 兵庫県歯科衛生士会 常任委員会の再編

組織を再編しました。新しい委員会と主な業務内容です。

地 域 保 健	
普及啓発委員会	普及啓発事業の実施
地域保健企画委員会	地域保健企画、災害支援活動、医療安全
生涯歯科保健委員会	生涯を通じた地域歯科保健事業、口腔健康管理の実施

人 材 育 成 ( 生 涯 研 修 )	
基礎研修委員会	卒後研修必修プログラム等の基礎研修の実施
専門研修委員会	医科歯科連携、休日歯科診療等の専門研修の実施
特定研修委員会	歯科衛生学術フォーラム等の特定研修の実施

組 織 ( 会 務 ・ 運 営 )	
広報・情報管理委員会	兵衛だより・WAIWAIなどの発行 ホームページの更新と管理
会員拡大委員会	会員と学生会員の拡充・確保、 学生だよりの発行
受託事業調整委員会	受託事業・休日歯科診療事業等の 調整と実施

兵庫県歯科衛生士センター委員会	兵庫県歯科衛生士センターの企画・運営 復職支援講習会の企画
表彰審査会	表彰、名誉会員の選考
選挙管理委員会	役員選挙の実施と管理
特別委員会	必要に応じて設置
会 計	本会の会計業務

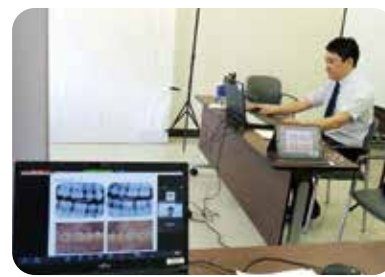
# 卒後研修必修プログラム

ベーシックコース	令和3年5月23日(日) 1-1(リモート型)
「社会人としての意識改革」	庄木 優美氏 (C's パートナース代表)
「う蝕予防管理」	中本 知之氏 (歯科医師)
「歯科衛生士のための歯科補綴療法」	日高 康裕氏 (歯科医師)
「小児の口腔機能発達支援」	徳永 有一郎氏 (歯科医師)

今年度最初の卒後研修必修プログラムは、緊急事態宣言発令中ということもあり、急遽、集合型からリモート型に変更し無事に開催することができました。昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、例年、多人数が出席するベーシックコースは全て中止となったため、1年ぶりの開催となりました。当日は63名が受講し、3名が修了しました。

今回開催されたベーシックコースは卒後1~2年目を主な対象者としており、実際に国家資格を得て働き始めた時に必要となってくる臨床の知識を学べるようカリキュラムが組まれています。当会の卒後研修を新人研修の場として、ぜひ明日の臨床に役立ててください。

「兵庫県の歯科衛生士は卒後研修を受けているから安心だね。」と言われてもらえる研修会を目指していきます。ベーシック・アドバンス・スペシャリストと3コース設定されています。多くの方の受講をお待ちしています。



配信のようす 中本知之氏「う蝕予防管理」

# 令和2年度 災害支援歯科衛生士 育成研修会

令和3年2月21日(日)13:00~16:00  
兵庫県歯科医師会館(リモート型)



室崎 益輝氏 松本 美紀 支部長

- ①「阪神・淡路大震災26年を振り返る」  
室崎 益輝氏 兵庫県立大学大学院 滅災復興政策研究科 教授・科長
- ② 情報提供  
「令和2年度 兵庫県・阪神地域合同防災訓練に参加して」  
松本 美紀 支部長 公益社団法人 兵庫県歯科衛生士会 阪神南支部

兵庫県では、平成7年の阪神・淡路大震災を経験し、被災地として歯科保健活動を経験しました。この活動を生かし、全国各地で起こった自然災害時の歯科支援活動に関わってきました。これまでの被災地支援及び受援の経験から、大規模災害の備えとなる「兵庫県歯科衛生士会災害時行動指針」を平成30年に作成しました。この指針は歯科衛生士の平時からの心構えとして、大規模災害が発生した時の診療所や自宅での安全行動と、支援活動への参加準備を記載しています。また、災害時に迅速に支援体制が取れるように、支部会員の連絡網整備と連絡方法なども整備しています。

このたびは平時の災害支援における意識の向上を目的に研修会を開催し、50名が受講しました。室崎

氏より、26年前の教訓と現在に至るまでの制度・システムなどの整備に関わってこられた豊富な経験をもとに、説得力のある講演をお聞きしました。また、松本支部長からは合同防災訓練風景の写真をもとに、多職種チームの支援訓練体制について情報提供がありました。今後の支部活動での多職種との連携の重要性と、大規模災害に対する意識の向上につながりました。





## 令和2年度 専門性向上研修会 —兵庫県歯科衛生士センター事業—

### 糖尿病予防

日時 令和3年1月31日(日)14:00~16:10  
場所 神戸市教育会館(リモート型)

①「誰かに伝えたい糖尿病予防のお話」  
永瀬 紗奈衣氏  
JCHO神戸中央病院 糖尿病看護認定看護師

②「糖尿病を予防する食事について」  
春藤 欣也氏  
三田市民病院 栄養科  
糖尿病療養指導士 病態栄養認定管理栄養士



令和2年度の歯科口腔保健における体制整備事業(基金事業)の一つとして開催されました。

1月の研修会は緊急事態宣言中のため集合型からリモートに変更し、受講者は67名でした。糖尿病について一番大切な「予防」について教えていただく有意義な研修会となり、他職種の業務、患者との関わりも学ぶことができました。

2月の研修会は市町の乳幼児健診に出務する歯科衛生士も多く参加し、リモート配信の定員100名を超える受講申し込みがありました。そのため本会初のハイブリッド型の研修会となり、受講者は110名となりました。口腔機能の発達・食べ方支援・間食指導・舌癖などについて多くを学ぶことができ、乳幼児健診での歯科保健指導を行う上で明日からの



永瀬 紗奈衣氏



春藤 欣也氏



徳永 有一郎氏

### 母子保健事業関連

日時 令和3年2月11日(木・祝)13:00~15:15  
場所 神戸市立こうべ市民福祉交流センター(ハイブリッド型)

「いまさら聞けないイチロク・3歳検診のキーポイント  
～生活習慣から予防する小児歯科の観点から～」  
徳永 有一郎氏  
医療法人社団とくなが小児歯科クリニック「レオ」院長 歯科医師



指導に生かしていきたいという感想が寄せられました。



## オーラルフレイル研修会 —神戸市委託事業—

日時 令和3年3月14日(日)13:50~16:00  
場所 神戸市教育会館(ハイブリッド型)

①「『気づきにくい』『見つけにくい』フレイルのために  
—オーラルフレイルからのアプローチ—」

内橋 康行氏  
ときわ病院 歯科口腔外科 部長 歯科医師

②「オーラルフレイル使用機材 使用目的と使用方法・患者への指導」  
栗原 知子 理事  
公益社団法人 兵庫県歯科衛生士会

神戸市委託事業オーラルフレイル研修会が行われました。本研修会としては初のリモート配信も行われ、現地での受講者もあわせて総勢約70名を対象とした2時間の研修会となりました。

内橋氏の講演では、オーラルフレイルを見つけることが全身のフレイルを予防す

ることであると明示されました。口の機能を支えることは、栄養摂取・筋肉維持・こころの健康や社会参加を支えることにつながります。ときわ病院では、多職種と連携して食事や服薬の意見交換がされています。歯科診療所で勤務する歯科衛生士は、病院とは環境が異なりますが、

見やすくするために背景・距離・角度を調整することが大変難しかったです。事前にリハーサルをしたので本番は成功しました。私は今回初めて司会を担当しましたが、会場の人数が少なかったため、それほど緊張せずに話せました。普及啓発委員会としては初めてのリモート配信で、どうなることかと不安でしたが、経験豊かな理事の方々のアドバイスと技術サポートのおかげで、無事研修会を終えることができました。



内橋 康行氏



オーラルフレイル使用機材の説明

お薬手帳を見れば得られる情報も多いというアドバイスをいただきました。歯科衛生士に医科の世界で活躍の場を拡げてほしいという励ましもいただきました。

## 令和2年度 歯科衛生士スキルアップセミナー

日時 令和3年3月21日(日)13:00~15:15  
場所 兵庫県歯科医師会館(リモート型)

### 「感染予防対策・歯周組織の多様な見えかた」

今回は新型コロナウイルス感染症の情勢を鑑みリモート型にて開催しましたが、今年度になって繰り返し行っているため受講者も慣れてきおり、大きなトラブルもなく開催することができました。

「感染予防対策」では感染症の種類と感染経路別対策、COVID-19などについて歯科医療において診療室での感染予

防策を具体的にお話しいただき、臨床での対策を見直す機会となりました。また「歯周組織の多様な見えかた」では豊富な症例写真とともに解説をしていただき、とてもわかりやすく、これからの臨床に生かすことができるご講演でした。受講者からの質問も多くあり、症例についてより深い考察につながるような質問も

柳田 学氏  
滋賀県健康医療福祉部健康寿命推進課  
(前職)神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科  
日本歯周病学会歯周病専門医  
日本歯科保存学会保存治療専門医・指導医  
歯科医師



出るなど受講者の関心の高さがうかがえる研修会となりました。

## 口腔機能低下予防研修会

日時 令和3年5月30日(日)13:00~16:00  
場所 兵庫県立のじぎく会館(リモート型)



池邊 一典氏  
大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座  
有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野 教授  
歯科医師



### 「自信をもって患者に伝えよう ～口腔機能と健康寿命の関係・そのエビデンスについて～」

今回は、90名の受講者に対して、リモート研修会を開催しました。

初めに、日本の高齢化社会の問題点や地域包括ケアシステムの重要性をデータに基づいて説明していただきました。そして、高齢者の口腔機能の低下に伴う咬合力の低下と栄養状態、全身状態との関係性をわかりやすく講演いただきました。

咬合力が低いと十分な栄養が摂れず、

歯数と認知機能の関係にも影響を与え、健康長寿にも関連があるということがよく理解できました。池邊氏の講演から、科学的根拠(エビデンス)に基づいて「歯があれば噛める」ということの重要性をどんどん発信していかなければならないと痛感しました。また個々の咀嚼機能を客観的に評価して最適な食事を提供することが必要であると学びました。

「おいしく食べることが健康につなが



る」を合言葉に、これからも歯科衛生士として口腔健康管理を推進し、咬むことの大切さについて積極的に発信・拡散していこうと思いました。

## 令和2年度 第2回 支部長会及びリーダー研修会

日時 令和3年2月7日(日)10:30~15:30  
場所 兵庫県歯科医師会館(リモート型)

緊急事態宣言が再発令され、急遽リモートで開催することとなりました。支部長を含め各支部から2名の方に参加していただき、コロナ禍が続く中での各支部の活動報告がありました。本会からは令和3年度の事業計画案の概要や、基金事業については歯科衛生士未配置市町等における歯科保健体制の整備について進捗状況の説明が行われました。年度末が近づき、各支部から提出していただく

書類等の書式や調査依頼の説明をする、リモートでもいつもと同様に積極的な質問や意見が出て活気ある支部長会となりました。

午後からのリーダー研修会は、支部役員以外の会員も14名参加しました。講師は卒後研修必修プログラムでお世話になっている、臨床心理士・公認心理師の天野玉記氏でした。リモート配信で「メンタルヘルスケア」について、ストレスマネジ

天野 玉記氏  
社会福祉法人清章福祉会 特別養護老人ホーム清住園  
施設長  
公認心理師・臨床心理士



メントから女性特有の更年期に至るまで、またそれらのセルフケアや対処法をわかりやすく丁寧にご講演いただきました。

